

## 2015世界選手権ジュニアIIスタンダード遠征報告書

2015/11/10

選手強化部 竹下次郎

### 1. 日程

10月9日（金）往路

アエロフロートにて成田空港⇒モスクワ経由⇒モルドバ・キシナウ空港/23:40 着

10月12日（月）復路

アエロフロートにてモルドバ・キシナウ空港⇒モスクワ経由⇒13日（火）成田空港

### 2. 競技日程

10月11日（日）13時～23時30分

WDSF世界選手権ジュニアIIスタンダード

### 3. 場所

モルドバ共和国 キシナウ市



### 4. 日本メンバー

代表選手：日比野 湧・三喜穂菜美、荒井良乃介・滝本りさこ

帯同役員：竹下次郎 同行：滝本 学、日比野珠乃

### 5. 宿泊ホテル

ホテルコスモス（キシナウ空港からバスで30分）



## 6. 会場

パレス・オブ・リパブリック



## 7. 報告

### ① 事前準備

モルドバ共和国には日本大使館がなく、万一に備えて今回の世界選手権用に「危機管理マニュアル」を事前に作成していきました。

特に、パスポート紛失時の対応を詳細に記載し、各選手にも戸籍謄本を取り寄せ、持参してもらいました。

### ② 現地到着

9日（金）23時40分にキシナウ空港に到着。深夜なので、外気温は5度程。

主催者手配のバスにてホテルコスモスへ移動しました。

ホテルは、旧ソ連時代に建てられたもので、22階建てのビルでした。部屋はうす暗く、窓から隙間風が入り、エアコンは故障中。バスタブはなく、シャワーのみで、アメニティ・グッズ無し。宿泊部屋の条件は、かなり悪かったが、救いはホテルの従業員がとても親切で、明るかった。

なお、ホテル従業員は、ロシア語、英語が問題なく通じました。

翌日10日（土）17時からホテルにて、背番号受取りとホテル代支払をしました。

### ③ 会場へ移動

競技当日、日比野・三喜組は、ヘアをセットアップしてもらうため、午前中に会場入りし、荒井・滝本組は主催者手配のバスで、12時に会場入りしました。

会場のパレス・オブ・リパブリックは、モスクワ、イタリアの世界選手権会場と比べるとそれほど広くない2階建て公会堂で、1階は、カフェ、クロックとなっており、2階が競技会場でした。

2階の競技会場は、通常の舞台と観客席を逆にして、観客席をダンスフロアにしています。

ユース・オープンラテンとジュニアⅡスタンダード世界選手権が、交互に行われ、ユ

ース・オープンラテンには、ユース日本代表の藤井・吉川組、千葉組が出場していました。

#### ④ 競技

10月11日（日）競技開始13時 競技終了23時30分  
フロアでのウォーミングアップの時間は、10分程度しかなく、13時から競技開始。  
エントリー組数は35カ国 66組で、ヨーロッパ各国が中心にエントリーしておりました。



第一次予選からヒートシャッフルで、日比野・三喜組は一次予選通過、荒井・滝本組はリダンスとなりました。荒井・滝本組は、リダンスでは、緊張も少しほぐれ、彼ら本来の踊りが発揮でき、第二次予選へ進出しました。

二次予選では、日本代表の2組とも本来の実力を発揮していましたが、やはり決勝に残る選手との実力の差は歴然としており、特に音楽へのタイミング、音楽に対する表現力に対しては、更に一層トレーニングをすることが必要であると痛切に感じました。



⑤ 競技結果



- 1位 Russian Federation  
Chelpanov Dmitry - Voronenkova Ksenia
- 2位 England  
Boyce Glenn-Richard - Krivushkova Alexandra
- 3位 Moldova  
Untu Vladislav - Olteanu Alexandrina
- 4位 Lithuania  
Burneikis Karolis - Sekaite Izabele
- 5位 Russian Federation  
Mazur Danila - Polonskaya Anastasia
- 6位 Moldova  
Steinfelds Ricards - Bernate Laura

35位 日比野 湧・三喜穂菜美

41-42位 荒井良乃介・滝本りさこ

以上